



## メンテナンス

工具を接続する前に(ISO VG 10)くらいのスピンドルオイルを接続口から4～5滴たらしめてください。  
粘度の高いオイルを差しますと、機能が十分発揮されなくなりますので、もし、誤って粘度の高いオイルを差した時は、洗い流して適正オイルを差してください。  
3～4時間の作業ごとにオイルをさすと、工具が長持ちします。

## 保管

- ・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させて、オイルをさしてください。
- ・使用しないときはコンプレッサーホースから工具を外してください。
- ・保管に際しては湿気のある所は避けてください。湿気があると工具内部にサビが発生します。



**絶縁されていませんので電源に接触しないように注意して作業してください。**



**いかなる状況においても、キーレンチをコレットにつけたままにしないでください。必ず工具から離してください。**



**火災・爆発要因ある環境下では、パワーツールは使用しないでください。**



**ドリルの切り屑は非常に鋭く危険ですので、片づけるときは注意してください。**



**ホースをつけたままエアーツールを移動させないでください。**



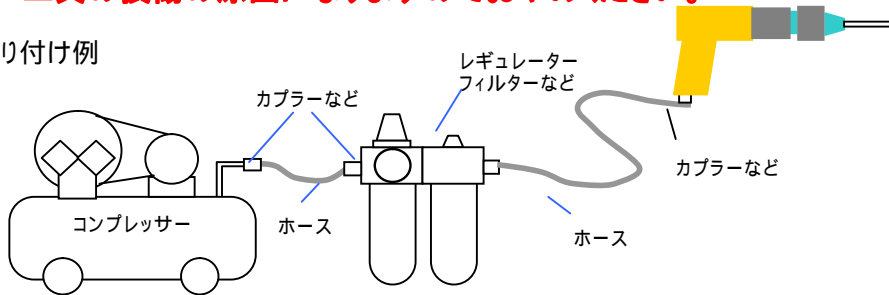
**また圧力のかかったホースには注意してください。**



**作業対象物は必ず適正な工具に固定してください。**

**過度のエア圧力をツールにかけたり、速いスピードでの空回しは工具の損傷の原因になりますのでおやめください。**

取り付け例



## 安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・作業場の照明は充分明るくしてください。
- ・作業場には子供を近づけないでください。
- ・無理な使い方はしないでください。作業にあったエアーツールを使用してください。
- ・工具の能力と作業にあった速度、トルクを選んでください。
- ・作業時は作業に適した服装をしてください。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子をかぶるようにしてください。手袋を使用するときは、巻き込まれないような品で、すべらない手袋を着用してください。
- ・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用してください。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用してください。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用してください。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをしてください。エアーツール、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検してください。握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保ってください。
- ・次の場合はスイッチを切りエアーツールを外してください。
  - ソケットの取り付け、交換
  - 作業終了時
  - 異常を感じたとき
- ・エアーツールを運ぶときは、エアーツールを外してください。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エアーツールを使用するときは、取り扱い方法、作業方法、周りの状態を把握して、慎重に作業してください。
- ・作業前には、可動部の位置、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に、異常、損傷がないか確認してください。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来す場合があります。

## 株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号  
TEL (06) 6532-6226 FAX (06) 6541-0929